

あさくち

No.
62

議会だより

令和6年 **2024**
8月1日発行

トピックス

- ・ 寄島中学校跡地の利活用が決定
- ・ 浅口市初の議員辞職勧告決議



あさくち議会

Contents

- 2・3 新体制決まる！ 6 委員会レポート
- 4・5 6月定例会・臨時会 9 市政を問う！ 一般質問

金中
野球部



金中
剣道部



金中
バレー
ボール部



金中
卓球部



金中
吹奏楽部



浅口市議会 新体制決まる！

5月9日に臨時会を開催し、議長・副議長の選挙を行いました。また、常任委員会・議会運営委員会も新たな構成となり、それぞれ委員長・副委員長を選出しました。



副議長 藤井 立子



議長 伊澤 誠

議長再任あいさつ

安心・安全な浅口市の実現と議会 改革を目指して

市民の皆様には、日頃より浅口市議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、議員皆様のご推挙を賜り、議長に再任することとなりました。引き続き、その重責に身が引き締まる思いであり、更なる円滑な議会運営に努めてまいります。

地方自治における議会と執行部は二元代表制で、両者が是非々でしっかりと議論を重ねていくことが、安心・安全な浅口市の構築に繋がっていくものと信じております。

また、昨今、議会運営や議員活動に対して世間の注目も大きくなっている中で、議員の資質

向上はもちろんのこと、開かれた議会として議会改革が急務となっています。市民の福祉向上のため、合議制機関である議会を活性化し、議会活動を支える体制の整備など改革の推進を図っていきます。

市民の皆様におかれましては、今後とも市議会に対しまして、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



総務文教常任委員会

企画財政部、教育委員会、会計管理者、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び他の委員会の所管に属さない事項を担当



加藤 淳二



佐藤 正人



伊澤 誠



副委員長
桑野 和夫



委員長
齋藤 貴士

民生常任委員会

生活環境部及び健康福祉部の所管に関する事項を担当



井上 邦男



藤井 立子



早苗 ネネ



副委員長
妹尾 義信



委員長
沖原 有美

産業建設常任委員会

産業建設部、上下水道及び農業委員会の所管に関する事項を担当



香取 良勝



藤澤 健



石井由紀子



副委員長
山下 周吾



委員長
竹本 寛

議会運営委員会

議会の会期及び議事、議会運営など、議長の諮問する事項を担当



齋藤 貴士



妹尾 義信



副委員長
石井由紀子



委員長
桑野 和夫



佐藤 正人



藤井 立子



山下 周吾



沖原 有美

監査委員（議会選出）
監査委員に佐藤正人議員を選出しました。

4,383万円

の増額補正予算を可決

一般会計の総額は171億4,383万円
(対前年同期比13.7%増)



議会が注目する事業



がん患者の医療用ウィッグ購入などを助成金で支援

がん患者の負担軽減と社会参加の支援のため、医療用ウィッグや乳房補整具の購入費を助成する。

30万円



中小企業の海外販路拡大などに対し補助金で支援

市内事業者の海外販路開拓及び取引量拡大を図るため、海外の商談会、展示会等への出展及び商談等に要する経費に対し補助金を交付する。

200万円



臨時会

7月5日に開催した臨時会において、定額減税しきれない方に対する調整給付金給付事業

7,596万円

を増額する一般会計補正予算を
全会一致で可決しました。

賛否が分かれた議案

可決

財産の無償貸付(寄島中学校跡地の利活用
で運動場部分について事業者への無償貸付)

賛成 井上、藤澤、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、早苗、斎藤、妹尾
反対 香取、桑野、沖原、竹本

反対
討論

沖原 有美 議員

募集要項で、すでに年度途中からの工事を認めており、関係者への説明も不十分。市は事業者優先でなく子どもたちの学ぶ権利を守るべき。

竹本 寛 議員

事業自体は良いが、生徒はグラウンドが使えなくなることへの不安、保護者は授業への影響、工事の安全面への懸念があり、説明の遅れに対する不満もある。

賛成
討論

斎藤 貴士 議員

グラウンドが使えなくなるが、寄島運動場利用という代替案があり、この提案は広大な中学校跡地を利活用する最善のものである。

全員が賛成した議案



工事請負契約の締結(寄島小学校義務教育学校改修工事)
財産の取得(小型動力ポンプ積載車)



各議員の判断はいかに!?

議案審議



参加議員

妹尾 斎藤 竹本 早苗 沖原 山下 石井 藤井 伊藤 佐藤 加藤 桑野 藤澤 香取 井上
義信 貴士 寛 有美 周吾 紀子 立子 誠 正人 淳二 和夫 良健 邦男

※議長は採決に加わりません。

賛否が分かれた議案

決議

可決

香取良勝議員に対する議員
辞職勧告決議

賛成
反対

藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾
井上

○提出された議員辞職勧告決議(案)

香取良勝議員に対する議員辞職勧告決議(案)

次の理由により、香取良勝議員に対し、浅口市議会議員の辞職を求める。

記

我々議員は、市民の負託により選出され、高い倫理観と見識をもって、市政の発展と住民福祉の向上に努める職責を有する。

しかし、香取良勝議員は、同氏所有の建物において16年間にわたり水道が不正に使用されたとして、令和4年4月、市から損害賠償を提訴され、先般、岡山地方裁判所から171万円の支払いが命じられるに至った。このことは、新聞等で報じられ、浅口市や浅口市議会に対する市民の信頼を失墜させた。

我々議員には、裁判の経過に関わらず、政治的・道義的な責任が厳しく求められており、いかなる理由があろうとも、市や市民に混乱を招いた事実は許されるものではない。

よって、浅口市議会は、香取良勝議員に対し、自らの意思と責任により、市議会議員の職を辞することを強く求め、勧告するものである。

以上、決議する。

令和6年6月20日

岡山県浅口市議会

提出者：加藤議員

賛成者：藤澤議員、桑野議員、藤井議員、石井議員、
沖原議員、早苗議員、斎藤議員、妹尾議員

提案
理由

加藤 淳二 議員

決議の中にも入れているが、今回一番大きな問題は水道の問題。もう一つは品位の問題。香取議員は、この件を自ら一般質問でたびたび取り上げるとともに、無礼で品位のない発言を繰り返し、議会の品位を著しくおとしめた。さらに、先般の一般質問で香取議員が監査委員を務めた当時になされた住民監査請求の内容を用いたのは守秘義務違反。香取議員のこれらの言動は、議員としての規範意識が著しく欠如していると言わざるを得ない。こういう事実は許されるものではなく、このまま市議会議員の職にとどまることは、市民感情からしても断じて許容されるものではない。

よって、香取議員は事の重大さを真摯に受け止め、自らの意思と責任において市議会議員の職を直ちに辞するよう勧告するものである。

条例

可決

市職員のハラスメントの防
止等に関する条例の制定

賛成
反対

井上、藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾
香取

その他

可決

工事請負契約の締結（金光
総合支所耐震改修等工事）

賛成
反対

井上、藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾
香取

全員が賛成した議案

同意	農業委員会委員の任命同意
条例	市議会議員政治倫理条例の一部改正
	地方活力向上地域等特定業務施設整備計画に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正
	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正
	水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正

補正予算	令和6年度一般会計補正予算(第1号)
	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
その他	新市建設計画の一部変更
請願	再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出に関する請願
陳情	介護保険の訪問介護基本報酬引き下げの撤回を求める陳情



金光総合支所を耐震化工事 金光地区の防災拠点を強化

総務文教

委員長	斎藤 貴士
副委員長	桑野 和夫
委員	伊澤 誠
	佐藤 正人
	加藤 淳二

今年度、金光総合支所本庁舎を耐震改修、空調設備改修、照明LED

化、トイレ洋式化、資源物集積場増設等の工事を行い、金光地区の防災

拠点としての強化を図る。工事のス

ケジュールは、10月末までに西側半

分の工事を行い、その後、東側の執

務室を西側に移転させた上で、3月

末までに残り半分の東側の工事を行

う予定。

分庁舎は、老朽化による解体撤去、

消防団金光方面団本部機庫は、屋上

防水、内外装改修を行う。

工事費については、令和6年度当初

予算ベースで耐震改修等工事と機庫

の改修工事合わせて5億7904万

円、財源としては、緊急防災・減災

事業債、脱炭素化推進事業債等の起

債を活用する。

解体される分庁舎にある占見新

田コミュニティセンターはどう

なるのか。

A 本庁舎西側のスペースに新たに設ける。(5月14日開催)

部活動の地域移行の現状は

Q 部活動の地域移行について、市としての方向性は。

A 現在検討委員会のそれぞれの競技における分科会で、地域移行ができる種目からやっていくという方向性で協議を行っている。

寄島中学校跡地利活用の優先交渉権者が決定

寄島中学校の跡地利活用の優先交渉権者にファジアーノ岡山スポーツクラブが決定し、生徒や保護者等に説明会を開催した。現在のグラウンドを人工芝グラウンドや多目的広場、校舎をクラブハウスに改修する。令和6年8月から3月末までにグラウンド改修工事、7年度以降に校舎の改修工事を行いクラブハウスや簡易宿泊所にする予定。将来的には、校

舎を活用した地元市民との交流の場を設けることとしている。

人工芝グラウンドは、主としては子どもを中心としたファジアーノ岡山スポーツクラブの練習場となるが、

空いた時間には、寄島の園児・児童・生徒や一般の市民に貸出しは可能だ

という。

Q 説明会ではどのような意見が出たのか。

A 生徒からは8月からグラウンドが使えなくなることへの不安や授業や部活がどうなるのか、保護者からは今いる子どもたちのことを考えてほしいなどの意見があった。グラウンドは寄島運動場を使うことや授業を工夫することに対応していくことなどを回答した。詳細が決まれば再度説明をしていく。

(6月13日開催)

寄島中学校のグラウンド等を無償で事業者へ貸付け

ファジアーノ岡山スポーツクラブに寄島中学校のグラウンド等を令和6年8月からの20年間、無償で貸付けを行い、スポーツの振興による交流人口の増加などを図るもの。

Q 市内で実績がないのに無償で貸付けをして公益性が担保できるのか。

A 市内で実績はないが、県内では他市で自治体と協力してスポーツ教室など行っている。

その他委員の意見

- 無償で貸付けをしても、それ以上に地域の活性化に期待できる。
- 工事中、生徒に危険が及ばないよう、業者に事業者へ注意を促してほしい。

(7月5日開催)

健康福祉センターの改修計画は

令和7年度中の工事完成を目指して

整具（補整下着及び人工乳房等の胸部補整具）の購入に補助。助成金額は購入費の2分の1で、上限はウィッグ、乳房補整具それぞれ3万円。

介護保険の訪問介護基本報酬引き下げの撤回を求める陳情

岡山県医療労働組合連合会から提出があり、3年に1度の介護報酬の改定で、訪問介護の基本報酬が令和6年4月から引き下げられたことにより身近に訪問介護事業者がなくなることを危惧し、報酬引き下げを撤回するよう国に要望するもの。審議の結果、委員会では採択と決定。

訪問介護というのは、入浴サービスと一緒に、それも含まれるのか。

訪問介護の中には、大きく分けて身体介護と生活のための介護の2つがあり、身体介護の中に、普通は入浴があるため、訪問介護の中にサービスとして含まれる。

る。

定額減税しきれない方に対する調整給付金の予算を追加

現在実施している定額減税について、減税しきれない方が当初予定していた人数より多くなる試算となったため、不足分の予算を追加計上するもの。

実際、対象は何人程度か。
7062人を見込んでいる。
(7月5日開催)



(6月14日開催)

民生	
委員長	冲原 有美
副委員長	妹尾 義信
委員	早苗 ネネ
	藤井 立子
	井上 邦男



健康福祉センターの老人と憩いの間

健康福祉センターの改修について、対象範囲は、浴場及び、老人憩いの間とレストランを含む低層棟全体に加え、レストラン前の屋外部分なども予定しており、親子が集う遊具スペースや、だれもが利用できる休憩スペースなどへの改修を計画している。現在、詳細設計を行っており、令和6年9月末でレストランと老人憩いの間は閉鎖する予定で、7年度の工事完成を目指している。

アンケートで飲食できるスペースの希望があったが、その後の検討は。

A 飲食を提供できる事業者の検討を行ったが、現在可能性は低い。代替えを今後検討していく。
(5月15日開催)

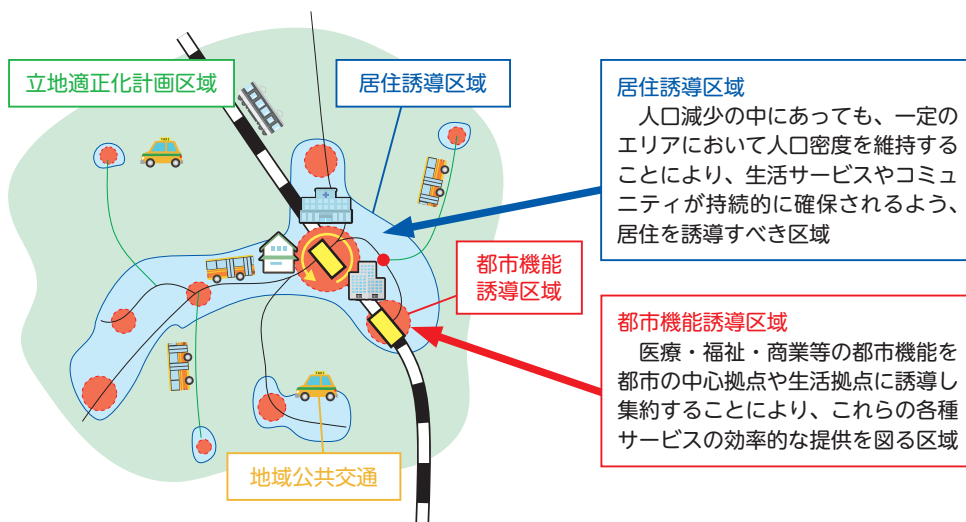
がん患者の医療用ウィッグ購入などを助成金で支援

がん患者の負担軽減と社会参加の支援のため医療用ウィッグ、乳房補

土地利用のあり方を検討 ～立地適正化計画の策定～

産業建設

委員長	竹本 寛
副委員長	山下 周吾
委員	石井由紀子
	藤澤 健
	香取 良勝



立地適正化計画のイメージ（国土交通省 HP より）

Q 都市計画審議会に諮問されていた浅口市における立地適正化計画のあり方についての答申があり、その必要性や計画の方向性が示された。その背景としては、少子高齢化の進行により人口が減少し、居住地が低密度化すれば、医療・福祉・子育て支援・商業等の生活サービスの提供が困難となる。また、財政面からも持続可能な都市経営が難しくなると考えられる。加えて、防災・減災を主とした安全・安心な社会づくりが求められている。

A 今後の予定として、令和6年度に土地利用基本調査を行い、市域全体の土地利用のあり方を検討。7年度から8年度にかけて素案を策定し、関係機関との協議を経て、9年度に住民説明、計画を策定・公表する予定である。

Q 居住誘導区域が、金光駅、鴨方駅、寄島総合支所周辺の3か所となっているが、今後増やす予定か。

定はあるのか。

A この3か所が審議会からの意見としてあったもので、これから策定していく中で検討していく。

（5月16日開催）

中小企業者に支援

市内事業者の海外販路開拓及び取引量の拡大を図るため、海外の商談会、展示会等への出店及び商談等に要する経費に対し、1事業者あたり補助率3分の2、上限50万円で補助金を交付する。

橋梁補修の調査

補修に係る設計経費の1200万円を追加。

工事の内容は。

A 六条院東、国道2号にまたがる中橋に腐食が生じていることから、詳細な設計・調査が必要になった。橋梁の下部工、上部工

工業団地の現状は

等の腐食、コンクリート劣化状況、塗装の損傷具合、路面防水など老朽箇所を調査する。

工業団地の進捗状況は。

A 市としては民間事業者者に任せているが、具体的な問い合わせはない。市が事業主体となつて整備は行わず、民間事業者が開発を進める意向があれば、今までのデータを共有するなどバックアップはしていく。

（6月17日開催）





市政を問う！

一般質問

録画放送
配信中

6月定例会では、12人の議員が市の考えを聞きました。

質 問 者	質 問 項 目
香取 良勝	○議選の監査委員について ○職員の不祥事について ○工業団地について
佐藤 正人	○市長のカンボジア訪問について ○縁結びサポーター事業と人口減少対策は ○一般国道2号玉島・笠岡道路について
山下 周吾	○市民の移動について ○公共施設について ○労働者協同組合について
竹本 寛	○浅口市のこども園・保育園について尋ねる ○寄島学園の開校を契機とした寄島町地区のまちづくりについて
桑野 和夫	○訪問介護報酬の引き下げに伴う利用者事業所への影響と対策について ○学校体育館への空調設置について ○市役所内の業務内容の市民への周知について
斎藤 貴士	○畑地かんがい施設を利用したレモン栽培について ○中学校の跡地利用について
藤澤 健	○不登校児童等への支援の充実について
加藤 淳二	○浅口市独自の通信網整備事業について ○水道事業（基幹管路の耐震化）について
妹尾 義信	○市内の産業振興について ○地域おこし協力隊について ○ふるさと納税について
沖原 有美	○加齢性難聴者の補聴器購入の補助について ○学校給食費の無償化について
石井由紀子	○安全なまちづくりについて ○ホームページリニューアルについて
早苗 ネネ	○田畑の減少とかんがい用水の利用 ○エコロジカルな視点からの浅口市の未来



香取 良勝



議選の監査委員について

問 前の監査委員の加藤議員は会派の政務活動費10万円を返金した。今回の監査委員の佐藤議員は、占見区の里山の副会長をしていた時に、補助金のことでもめている。説明を求める。

市長 今言われたようなことは存じ上げないし、全く分かりません。適任者だと思ったから、私が選任したので問題はない。

職員の不祥事について

問 不祥事のあった建設課長は懲戒免職にして退職金をださなかった。飲酒運転をした職員は減給で終わり。自分の好きな人は無罪、罪も軽い。自分が気に入らない人は懲戒免職か。

企財 飲酒運転に関する処分については、事案発生当時の基準では、減給または戒告と定めら

れており、基準の中でより重い処分である減給処分とした。現在、懲戒処分の基準について、より厳罰化を図り基準の改正を行っている。

市長 職員の不祥事、確かに何件か起きたことは、大変申し訳ないと思っている。

工業団地について

問 佐方区の工業団地で当時の地区長、地元市議、共産党が反対した。前副市長が私に頼みにきた。

明星産商に何億円もの補助をし、約束した市民の優先的な雇用をしていない。また、コロナ禍に生産しているマスクを市内の小中学校や病院に私が配布をお願いしたが、聞き入れてくれなかった。説明を求める。

市長 工業団地の件で、私はあなたにお願いしたようなことは一度もない。また、どの企業にも市民を使ってほしいとお願いをしている。市民の中で、企業が求めている人がいれば採用してくれていると思う。



佐藤 正人



栗山市長のカンボジア訪問について

問 今回の訪問に至った経緯と内容は。

市長 カンボジア王国と日本は友好関係を構築しており、わが国との生産技術協力の連携を熱望している。日本カンボジア協会を通じて私のトップセールスの中で訪問を決定した。手延べ麺や酒造など市内事業者から販路開拓等を期待する声があった。訪問中、同国の各省大臣や企業グループの会長とも協議を行った。

問 成果と今後の展開は。

市長 5月にはソカグループの会長を浅口市へ迎え、本市の事業所とのマッチングは一つの成果である。同国から連携協議の申出があり、今後、体制を整え市内事業所の販路拡大など積極的に支援していく。

縁結びサポーター事業と人口減少対策は

問 サポーターの推移と実績は。

企財 平成26年の開始当初は5名のサポーターを委嘱した。現在は7名。これまで2組が成婚した。

問 今後の結婚支援と人口減少対策の展望は。

市長 地方創生の取組にデジタル活用を取り入れた新たな総合戦略を今年度策定中。結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援に総力を挙げる。

一般国道2号玉島・笠岡道路について

問 工事の進捗状況と令和7年度供用開始の見通しは。

産建 令和5年度末の時点では事業費ベースで約62%の進捗率。現時点では、7年度の供用開始予定。

問 完成による浅口市の展望は。

市長 現在、六条院西地区のインターチェンジ周辺の土地利用計画を策定中。地域の特性を生かし、周辺環境と調和した土地利用を誘導していく。



山下 周吾



市民の移動について

問 市内の道路で、協道の周りに草が生え、利用できる幅が狭くなっており、自転車やシニアカーなど、すれ違いが難しいところがある。国道、県道、市道、それぞれの現状の把握、それに対する対策は。

産建 国道、県道は、管理者もしくは委託業者が、定期的かつ有事の際にパトロールを実施。協道の周りの草の話も含めて、異常箇所を発見したときには随時対応と聞いている。市道は職員の異常等の観察や市民からの通報などにより把握している。緊急性などを考慮して、順次対応している。

道路の維持管理は、市民のご理解とご協力が不可欠であり、道路異常を発見した場合、建設業務課へお知らせいただきたい。

問 既存の横断トンネルへ続くスロープなどの整備を、国と連携して充実させてみては。

市長 変化する状況をしっかりと把握し、交通事故対策を踏まえた道路整備を、国や県などの関係機関としっかりと連携を進めていく。

労働者協同組合について

問 労働者協同組合とは。

生環 労働者協同組合法により設立できる新規法人格。働く人が自ら出資し、組合員の意見を反映させ、事業の運営に携わり、そして事業に従事する協同労働を基本原則とする組織。

問 組合に対する補助金など市の対応は。

生環 市内に組合は設立されていないことから補助金制度は設けていない。

市長 全国的には地域の問題解決に取組んでいる事例がある。これまでと違う働き方があることを周知し、組合に対する支援の検討や情報の提供、設立に向けた相談体制の充実を図っていく。



竹本 寛



浅口市のこども園・保育園について尋ねる

問 現在の待機児童、保留児童の人数は。

教育次 待機児童が1人、保留児童が25人。

問 この事の原因は。

教育次 いろいろな原因があるが、保育士不足の影響があると認識している。

問 現在のこども園・保育園の職員数は定員に達しているか。

教育次 多くの園で達していない。大体8・5〜9割程度。

問 厚労省のデータを見ても保育士の平均給与額は全職種の平均よりも低い。人材確保のために待遇改善の考えは。

教育次 生活支援員配置等、一定の施策の効果が出ている。これらの取組を進めるとともに県との連携や市町村の事例等も検討していく。

寄島学園の開校を契機とした寄島町地区のまちづくりについて

問 義務教育学校の児童・生徒数を増やしていく考えは。

教育次 移住してでも通いたいと思われるような学校づくりを目指していきたい。

問 市外にも情報発信をしてPRしていくのか。

教育次 今後、特色が出てきて、そういった希望が出るように努力していきたい。

問 寄島学園の開校や玉島笠岡道路の供用開始等、寄島町を取り巻く環境が変わってくるが、旧3町の中でも著しい人口減少や空き家の増加等の課題にどのように取組むのか。

市長 現在、立地適正化計画や六条院西地区の土地利用計画の策定を行っており、持続可能で安心安全なまちづくりを進めたい。

問 教育委員会や産業建設部等の部署が連携して寄島町の課題解決やまちづくりに取り組んでいくためのプロジェクトチームを設置してはどうか。

市長 どんな方法があるのか、具体的に検討していきたい。



桑野 和夫



訪問介護報酬引き下げに伴う利用者や事業所への影響と対策について

問 国は4月から訪問介護報酬を引き下げた。訪問介護の新規利用ができなくなるのではないか、また介護事業所が縮小、閉鎖されるのではと危惧されている。市内の利用者や事業所への影響は。

健福 利用者や事業所からの相談は現段階ではない。

問 訪問ヘルパーは、低賃金で重労働をしており退職せざるを得ない。訪問ヘルパーが消えたら、在宅生活の維持が厳しくなり、介護難民が増える。市として必要な対策を取るべきでは。

健福 市では、市長会を通し「持続可能な介護保険制度の確立を図るよう」一國に働きかけてきた。必要に応じ適切な要望をしていく。

問 引き下げの影響を把握して、必要な対策を。

市長 介護予防事業を充実し、住み慣れた地域で安心した生活ができるまちづくりを進める。

学校体育館への空調の設置について

問 児童・生徒の熱中症対策や避難所設置時の環境改善が急務。市内の状況は。

教育次 小中学校合わせて体育館は10館あるが、エアコンを設置している施設はない。

問 暑い中でも体育館で授業やクラブ活動がある。空調設置の必要性をどう考えるのか。

教育長 教育活動の場としてだけでなく、災害時には避難場所となるため、重要な課題と認識しており国への要望を行っている。

問 国は同時に活用できる財政措置2つを紹介し、積極的に空調設備設置を検討することが重要と指摘。これを活用して設置の検討はしているか。

教育次 整備に多額の費用が掛かるほか、ランニングコストも多く掛かり、現時点では困難と考えている。



斎藤 貴士



畑地かんがい施設を利用したレモン栽培について

問 これまでの経緯と現状は。

産建 平成30年から利用促進、耕作放棄地の解消、新たな特産品の開発を目的に、浅口特産果樹研究会に対してレモンの栽培実証への支援を開始した。現在は、「寄島三ツ山レモン」として特産品化に取組んでいる。

問 レモン栽培の今後の見通しは。

産建 寄島地区において約80アールの耕作放棄地が解消されたという実績も踏まえて有効な取組であると認識している。今年度は新たにレモンの苗木の購入や生産に係る資材の購入経費の補助制度を創設した。苗を新植してから成木まで約6年から7年と長期間の育成が必要。継続的に支援していきたい。

寄島中学校の跡地利用について

問 公募型プロポーザルにより公募したが内容と結果は。

教理事

1社から応募があり、スポーツの振興と地域の活性化の観点から審査を行い、一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブを優先交渉権者とした。直ちに事業者を確定させるものではなく、双方合意に達した後に貸付契約の締結を予定している。

問 事業者からの提案はどのような内容か。

教理事

人工芝グラウンド・多目的広場・校舎を改修したクラブハウス等、サッカーを含む多様なスポーツに親しむことができる施設を整備し地域に貢献するといったもの。

市長 整備費用はファジアーノ岡山や寄附企業が負担する。市の財政負担を抑え官民連携で施設の有効活用ができる。空いている時間は市民への貸出しもできる。今回の事業は大きなチャンスであり、地域の活性化、地域経済へも大いに寄与するものと確信している。



藤澤 健



不登校児童等への支援の充実について

問 浅口市において不登校の生徒について状況はどのようになっているのか。

教育次 国では近年不登校児童・生徒の数が増加し、岡山県においても近年増加傾向にあり、昨年度と比べると530人の増加となった。

浅口市の現状は国や県と同様に増加傾向にある。

問 不登校生徒に対してどのような指導をしているのか。

教育長 中学校3校・小学校2校に自立応援室を設置。個々の児童・生徒の状況に応じた学習支援、生活支援を行い、学校や学級への復帰を目指すとともに、長欠・不登校の未然防止に努めている。また、市内に不登校支援の役割を担う登校支援員を8名配置しており、登校支援員

は、学校に来づらい子どもへの家庭訪問や学校での個別支援などを行っている。さらに、福祉部局・スクールカウンセラーとの相談や状況によってスクールソーシャルワーカーと連携し、子どもの心のケアや家庭支援を行っている。

問 伯海記念公園内に適応指導教室を設置しているが、その利用状況については。

教育長 令和5年度は11名の利用。今後は、新たな取組として大学との連携も計画している。年齢の近い大学生とのスポーツ活動や体験活動など、触れ合いや交流を通して生活や学習意欲が向上するなど、子どもたちにとってよりよい居場所となるようさらに工夫していく。

市長 学校を子どもたち誰もが、通いたくなり、安心して学べる魅力ある場所とするため、一人一人のよさを認めていく教育を継続して進めていく必要がある。今後子どもたちが学びを通して社会的自立ができるよう、きめ細かな支援を行っている。



加藤 淳二



浅口市独自の通信網整備事業について

問 広域ネットワークLPWAの整備事業の特徴について。LPWAはDX推進の重要施策と位置付けられている。特徴と利用方法は。

企財 特定の通信事業者に依存しない独自の通信網の整備、構築された通信網を用いた分野を限定しない施策の実現が可能なのが特徴。行政が必要な施策に必要な時に実施できるように整備するもので、市民サービスの向上や問題解決、業務の効率化を図っていく。

問 他の市町村ではいろいろな事に使用している。浅口市においての今後の予定は。

産建 現在は防災・災害・獣害対策の3分野だが、将来的には福祉分野でも可能と考えている。

水道事業（基幹管路の耐震化）について

問 基幹管路の耐震化における今後の事業規模は。

上下水 今後10年間で総額約35億円の事業費を見込んでおり、令和7年度から工事を本格化していく。

問 市民生活への影響は。

上下水 古い水道管とは別のルートに新しい水道管を埋設する。埋め戻しをしながら工事を進め、仮舗装を行い、道路を開放する。通行の快適性にも可能な限り配慮する。

問 水道課の職員体制は整っているのか。

上下水 令和5年度から8名となっており、6年4月からは10名となっている。

問 事業者の育成は。

上下水 経験蓄積に伴う技術力の向上や人材・担い手の育成に寄与することができると思っている。

市長 地域経済の循環と活性化の観点から、事業者にも基幹管路の耐震化に意欲を持って対応していただけることを期待している。



妹尾 義信



市内の産業振興について

問 カキの過去5年間の漁獲量とふるさと納税の出荷量は。

産建 漁獲量は令和元年が176t、2年が138t、3年が161t、4年が110t、5年が127t。ふるさと納税の出荷量は元年度が696kg、2年度が480kg、3年度が435kg、4年度が192kg、5年度が1kg。

5年度は中間管理業者の入れ替えや制度改正があり、登録が最盛期にできなかった。

問 カキの漁獲量の増加のための研究を市で行う考えは。

産建 専門知識を持った職員がないので難しい。漁協は人の確保が難しいことから、生産量の増加より付加価値の高い商品に力を入れている。

問 果物の過去5年のふるさと納税の出荷量は。

産建 令和元年度が1863kg、2年度が925.5kg、3年度が1152kg、4年度が789kg、5年度が210kg。

問 中小事業者に対するDX推進支援策はあるか。

産建 現在はないが、DX推進に係る具体的な要望があれば必要に応じて検討していく。

地域おこし協力隊について

問 現在の応募状況は。

企財 問合せが3件、応募者が1名。今後面接をする。

問 より地域に合わせた募集をするために地域活性化プランを作っているのか。

企財 策定の義務付けがないので近隣自治体と同様作成していない。今後、地域住民や各種団体と協働する中で研究していきたい。

ふるさと納税について

問 近年新しい商品はあるか。

企財 現在、約390種類の商品の中で、令和5年度新規で登録されたものが29品目。6年度も事業者と商品を開拓して返礼品の拡充を図っていく。



沖原 有美



加齢性難聴者の補聴器購入の補助について

問 難聴になった場合、生活面でのリスクはどのようなことが考えられるか。

健福 周りの状況が把握しにくくなり、事故のリスクも考えられる。認知症のリスクを高めることや、うつ病の発症に関連があること、さらには聞こえないことで他人との関わりを敬遠し、家に引きこもりになる可能性が示されている。

問 県内でも瀬戸内市や備前市、奈義町、吉備中央町で補助制度が広がっている中、市としても加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度を創設しているのか。

健福 加齢性難聴者の支援は、全国的な問題でもあり、国の公的補助として制度化されるのが好ましい。引き続き国への要望

を続け、動向を注視していく。

学校給食費の無償化について

問 現在、市内の小・中学校に通う子ども全体の人数と第3子以降の給食費半額免除を受けている子どもの人数は。

教育次 令和6年5月1日現在、全体で2131人。そのうち、第3子以降の給食費半額免除を受けているのは、205人。

問 市の給食費は、令和2年度と5年度に値上げを行ったが、物価高騰による今後の給食費の値上げはどう考えているのか。

教育次 今後、さらなる値上げの可能性は考えられるが、現在のところ、給食費の値上げは考えていない。

問 子育て支援を推進する立場から、多子世帯の負担軽減だけでなく、全ての子どもの給食費を無償にしているのか。

市長 市の財源を継続的に確保する必要があり、現時点では困難である。現在、政府が検討している学校給食の無償化について、国の動向を注視している。



石井由紀子



安全なまちづくりについて

問 天草公園、寄島三ツ山スポーツ公園、金光丸山公園の雑草管理はどうなっているのか。

教育次 草刈りを年2回程度業務委託で行っている。また、施設利用者によるボランティア作業、場合によっては職員等で対応するケースもある。

問 公園の雑草が茂っている。子供たちの遊ぶ場においてダニの危険もある。

教育次 限られた予算の中で実施している。できる限り対応していきたい。

問 道路整備について、路面標示劣化により見えにくい箇所がある。特に横断歩道は早急な対応をお願いしたい。

産建 路面標示の劣化、消失については認識しており、順次復旧をしている状況である。横断歩道に限らず警察管理の表示劣

化については令和5年に40件ほど依頼した。

市長 市民が安全に暮らせるまちづくりを推進する上で、市が学校や公園などの施設や道路を適切に管理していくことは大変重要である。危険箇所の把握に努め、市民の皆様からの情報をもとに、各種法令等に基づき安心できるまちづくりを進めていく。

ホームページリニューアルについて

問 ホームページ閲覧人数は。

企財 3月26日のリニューアル後から5月末までの2か月間で7万2358件。

問 さらなる利便性を高めるため、今後検討したい内容は。

企財 具体的な検討は現時点ではないが、アンケート機能を設置し寄せられる意見を参考にしたい。

市長 広報活動はさまざまな行政サービスを市民に伝える上で大変重要である。ホームページはその手段の一つであり、寄せられる意見を参考にしやすいホームページとなるよう努める。



早苗 ネネ



田畑の減少とかんがい用水の利用について

問 地頭下にあるため池からのかんがい用水は近年どんな変化がみられるか。

産建 農業従事者の減少により耕作を行わない田畑が増え、結果水量の減少がみられる。

問 具体的にはどんな状況か。また、対応は。

産建 直接的には農業生産額への影響。また、農地と宅地が混在する地域では、田畑が有してきた洪水調節機能が失われて水路の維持管理が困難になっている。対応としては地元住民の協力のもと、水路の泥上げ周辺の草刈りを実施している。

問 市の食料自給率は。

産建 耕作放棄地を含む農地の食料自給力指標での試算では浅口市は60%程度となる。

問 自給率の観点も含めて田畑

への量的な管理を計画的に行うべきでは。

産建 昨年12年ぶりに農業振興地域計画が改定された。国も食料・農業・農村基本法改定案が国会で成立し、計画的に行われていく。

エコロジカルな観点からの浅口市の未来

問 天文台付近に古墳があると聞くが詳細は。

教育次 竹林寺山の古墳群は2基の古墳から構成され、1400年前後期のものと見られる。

問 自然に対する教育は。

教育長 小学1～2年には川や野原に行き、生き物や植物に触れる学習、3年以上は食物連鎖や自然と人との繋がりについて。小中学校の総合的な学習時間で里見川の水質を調べたり、環境保全のためにできる活動も行っている。

問 健康福祉センターや金光総合支所の改修に伴い、庭木は廃棄されてしまうのか。

市長 エコロジカルな視点を持つことは大変重要である。いろいろな廃棄をできるだけしないように考えたい。

臨場感のある会議の
様子をみてみよう！



定例会を動画でチェックしよう！

スマートフォン・ タブレットからの視聴方法



QRコード

QRコードを読み込む

リンク先をクリック

読み取り内容
<https://www.city.asakuchi.lg.jp/site/asakuchishigikai/6652.html>

注！ カメラアプリで読み込むもの、QRコード専用アプリで読み込むものなど、機種によって方法は異なります。



かんたん！

ホームページからの視聴方法

からの視聴方法

インターネットで
市議会ホームページを検索

「本会議録画中継」から
「会議名」をクリック



なお、配信している動画の

- ・令和6年3月定例会
- ・令和5年12月定例会
- ・令和5年9月定例会

ココ！

各議員の一般
質問が視聴で
きます！

市議会
ホーム
ページ

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

≡ 傍聴へお越しく下さい ≡

傍聴は、議会（定例会・常任委員会など）に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。会議中、傍聴者はご自由に出入りできますので、まず議会事務局で受付を済ませてお入りください。会議の詳しい日程は、ホームページ、あさくちメールや防災行政ナビ（ライフビジョン）等でお知らせします。

開催予定

- 総務文教常任委員会 8月6日(火)
- 民生常任委員会 8月7日(水)
- 産業建設常任委員会 8月8日(木)
- 議会運営委員会 8月27日(火)
- 9月定例会 9月3日(火)から



声

の議会だより



目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、**浅口はるか会**のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ

☎ 0865-44-7744

今月の表紙写真



金光中学校の生徒さんが、部活動に取組んでいる写真が届きました。2回にわたり紹介します。この時期に仲間と共に過ごした時間は一生の宝物になることでしょう。皆さん楽しそうですね。

鴨方中学校・寄島中学校についてもお届けしますので楽しみに！